

# 青梅市社会教育委員会議2月定例会会議録

平成30年2月20日

201会議室

出席者 委員 6名

事務局 3名

## 1 開 会

【議 長】少ない人数の会となりましたが、よろしくお願ひします。

【課 長】本日、市長の施政方針演説があった。

## 2 報告事項

(1) 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会  
について (報告資料1、別資料)

ア 日 時 平成30年2月13日(火) 15時00分から

イ 場 所 立川市役所

ウ 出席者 新藤議長 事務局土屋

【議 長】議長より概要説明。全国社会教育委員連合の寄附金だが、今後とも個人としての寄附をお願いしていくとのことである。文部科学省の組織改革について、青梅市としてはどう考えているのか。

【事務局】社会教育委員の制度を、生涯学習審議会の委員に置きかえて仕事を行っている市もあるが、社会教育法の改正がない中では、今のところ様子を見ていく。

【議 長】平成33年度関東甲信越静社会教育研究大会に向けて、開催まで、毎年10万円積み立てることが承認された。来年度定期総会で、予算が協議されるが、支出について、議事録作成費や印刷製本代が大幅に増えている。年度によって大きく予算が変わるのはいかなものかという趣旨の質問を理事会で行った。議長からは、31年度の予算編成のときに検討しようとのことであった。

【事務局】予算について、会場使用料については、各市指定管理者制度をとっているところもあり、市によっては、お金を払って会場を使うということに差が出てくることもあると思う。議事録作成費や印刷製本代について、少ない予算の中で、事務局として努力していく必要はあると思う。ブロック活動費の繰越は、必要最低限の経費でも足りない場合も出てくることもあると思うので、そういった時に利用できることはいいことだと思う。

(2) 青梅市社会教育委員会議1月定例会会議録について (報告資料2)

【事務局】事務局から概要説明。

(3) その他  
特になし

### 3 協議事項

(1) 第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会実践事例の発表希望  
調査について (協議資料1-1、2)

【事務局】事務局から概要説明。

【議長】事例発表については見送る。

(2) その他  
特になし

### 4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

【委員】3月下旬からの春休みの時期は、特に地域の方々に見守り等ご協力をお願いしたい。

【事務局】5月で社会教育委員の任期となる。団体から選出されている委員については3月中旬頃、団体に推薦依頼を送付させていただきたい。個人での選出の方は、個別にご相談させていただきたい。

次回定例会 平成30年3月20日(火)